

シルバー だより

第72号

発行日 令和8年10月1日
発行者 公益社団法人
宇都宮市シルバー人材センター
事務局 宇都宮市中央1-1-15
宇都宮市総合福祉センター6階
電話 028-633-5300
E-mail utsunomiya@sjc.ne.jp



令和7年度 上河内奉仕活動



令和7年度 河内奉仕活動



センターでは、毎年10月を「センター事業普及啓発月間」として、上河内・河内地域で奉仕活動を行っています。

令和7年は10月17日に上河内地域、10月20日に河内地域で奉仕活動を行い、合計70名の会員の方にご協力いただきました。

ご参加していただいた皆様、誠にありがとうございました。



目次

○定時総会	1
○安全標語表彰式・安全パトロール実施報告	2
宇都宮市民福祉の祭典表彰	
○ハローワーク説明会・刃物研ぎ	3
お客様の立場に立った対応について	
○会員の声	4
○事務局だより	5



センターホームページ



センターインスタグラム

令和8年度 第47回定時総会報告

令和8年6月12日（金）午後1時から、宇都宮市総合福祉センター大会議室において、第47回定時総会が開催されました。

議事に先立ち、当センターに20年以上継続して在籍されている正会員の方々の表彰が行われました。

総会では、石川元信理事長から、「昨年度は、センターが抱える『就業機会の確保』等の課題解決に向け、企業向けパンフレットを新たに作成し、宇都宮商工会議所が発行する情報誌に約7,000部を折り込み各事業所に配付したほか、人手不足分野の各種団体にもセンター事業のPRを行うなど、様々な取組を行った。今後も、会員拡大はもとより、市民や企業のニーズに即した就業機会の確保に努めていく。」との挨拶がありました。

総会では会員の杉江房夫さんが議長に選出され、令和7年度の事業報告、収支補正予算及び令和8年度の事業計画、収支予算についての報告の他、議案審議を行いました。

総会で承認された議案については次のとおりです。

【議案第1号】 令和7年度決算について

【議案第2号】 役員の選任について



総会の様子

シルバー人材センター
マスコットキャラクター
「チエブクロー」



令和8年度 表彰者

池田 和江 様
田村 淑子 様（欠席）
樋山 ヤイ 様

表彰された皆様
おめでとう
ございます



表彰式の様子（上段左から）
神山副理事長、池田さん、
樋山さん、石川理事長

役員交代（敬称略）

【退任】（令和8年6月12日付） 大久保 敦子 北條 昌子

新役員（任期：令和8年6月12日～令和10年度定時総会終結時まで）

理事長	石川 元信	副理事長	神山 俊夫	専務理事	佐藤 斉（新任）
理事	木村 晴信	理事	長谷 眞	理事	佐藤 清
理事	高橋 京子	理事	渡 宏一	理事	富 隆史
理事	坂寄 秀夫	理事	卜部 弘子	理事	大貫 祐一
理事	佐藤 好子	理事	高瀬 一宏	理事	川村 耕三（新任）
理事	高橋多美子（新任）	理事	屋代 盛雄（新任）		
監事	黒本 尚良	監事	橋本 敦生		

安全標語表彰式

今回で6回目となる令和8年度の安全標語には、応募者21名、61作品の応募があり、厳正なる審査の結果、以下の作品が選出されました。入賞された作品は、就業案内や安全ニュースに掲載し、安全就業への注意喚起に活用します。

✿ 最優秀作品「声かけて みんなで摘み取る 危険の芽」	石崎一夫さん
入選作品「安全は 予知と対処の 積み重ね」	大島俊二さん
入選作品「安全は 全ての仕事に 最優先」	岡崎郁男さん
入選作品「安全確認 声かけ合って 今日も無事」	落合勝実さん
入選作品「安全は 確認 確認 また確認」	澁谷浩司さん
入選作品「慣れてきた 時こそ注意 気のゆるみ」	山我誠一さん
入選作品「事故一瞬！ 油断と過信に気を付けて」	山我誠一さん



安全パトロール報告



安全パトロールは、職員や理事（会員）が就業現場を訪問して、就業の状況（服装や道具の使用方法など）に危険がないか、現場の状況に危険が潜んでいないか確認しています。今年度は8月までに9回実施し、24か所の現場を確認しました。確認の結果、目立った指摘事項はなく、皆さん安全な就業に努められていました。

しかしながら、今年度は既に傷害事故が5件、物損事故が7件発生しており、そのうち5件が草刈り作業における刈払機使用中の飛石による車の窓ガラス破損事故でした。発注者のみならず、一緒に作業する会員に迷惑を掛けないためにも飛石対策をお願いします。

「急いては事を仕損じる」と言います。作業前に、周囲の状況確認や器具類の使用前の点検、作業に応じた服装や履物の着用、健康管理に気を付けるなど、余裕をもって作業に取り組みましょう。

第19回宇都宮市民福祉の祭典表彰



令和7年11月23日に行われた宇都宮市民福祉の祭典において、当センターの石川元信理事長が、シルバー事業の発展に寄与した功績が認められ、宇都宮市長から『宇都宮市優しさをはぐくむ福祉のまちづくり功労表彰』を受彰しました。

◀表彰の様子(左が石川理事長、右が宇都宮市長)

ハローワーク説明会

令和8年6・7月に初めてハローワーク宇都宮で説明会を開催し、16名の方に参加いただきました。センター職員が活動内容や入会方法を説明し、会員の体験談も紹介しました。

就業現場への移動方法や道具の準備などの具体的な質問も寄せられ、理解を深める機会となりました。



説明会の様子

刃物研ぎ

令和7年10月から河内作業所にて刃物研ぎを月2回（10月から月1回）開催しています。令和7年度に入会した小林会員からの「やってみたい」との声が形になり、独自事業として再開しました。小林会員は以前から刃物研ぎのお仕事をしているプロフェッショナルですが、シルバーの独自事業では家庭用の刃物研ぎのみを承っています。河内地区のみならず市内遠方からもお客様が来るようになり大変好評をいただいています。ご家庭でお使いの包丁やハサミの切れ味が抜群に良くなります！ぜひ、ご利用ください。



刃物研ぎの様子

お客様の立場に立った対応について

会員の皆様には、各分野での就業において、シルバー会員としての誇りと自覚に立ち、責任を持った業務遂行はもとより、発注者や施設利用者等（以下「お客様」という。）への懇切丁寧な対応、言葉遣い、おもてなしの心による接遇などに努めていただいております。改めて敬意と感謝を申し上げます。

こうした中、誠に残念ながら、お客様から事務局にさまざまなご意見、苦情・クレームが寄せられています（苦情等の一部内容参照）。ほとんどの会員が真摯に業務に取り組んでいただいている中、たった一人の会員のマナー次第で、その人だけにとどまらず、お客様はもちろん市民からもセンターそのものが大きく評価を落とすこととなります。

これを機に、会員の皆様には、今一度ご自分の言動を振り返っていただき、お客様や市民から不信感を招くことのないよう、より一層丁寧な対応をお願いいたします。

【苦情等の一部内容】

・利用者に対する言動が威張っているようで、非常に不愉快な思いをした。

・目上の者が目下の者に使うような馴れ馴れしい言葉遣いで挨拶され、非常に不愉快な思いをした。

・会員が他の会員に対し、差別的またはプライドを傷つける言葉遣いをしたことにより他の会員が傷心した。

会員の声

～就業を通して～

「変わりゆく仕事」 河内地区 大谷津 薫

退職後、家でのおんびり過ごしていたところ、友人に勧められ、気軽にシルバー人材センターの会員となりました。会員となって早々に施設管理業務の仕事に就くこととなり、現在まで就業しております。

昨年からインターネットの公共施設予約システムが導入されました。それ以前は予約受付をはじめ、予約管理、各種書類の作成などをすべて手作業で行っていました。新システムに慣れるまで苦労しましたが、今では手作業だった頃が懐かしく感じています。

現在就業中の業務は6人の交代制勤務です。共に働く会員と共通理解を図りながら、利用者の皆様が安心・安全に施設を利用できるよう、窓口での接遇や丁寧な対応を心掛けています。これからも共に働く仲間や事務局と連携し、楽しく業務に励んでまいります。



「趣味を楽しみながらの作業」 城山地区 池田 浩一

私は定年後、城址巡りを趣味にしています。シルバーの説明会で宇都宮城址公園の清掃業務を知り、「この仕事に就業すれば、宇都宮城址について、より深く知ることができるのではないかと」思い、応募しました。

業務は週に1日、公園内の清掃を一人で行います。出勤すると、まず公園内にある二つの櫓を開錠し、清掃を行います。

公園内は広いので、落ち葉の季節には、掃いても掃いても次々と葉が落ちてきます。また、ここ数年は猛暑が続く、夏場の作業はなかなか厳しいものがあります。

それでも、作業中に市民の方から「ご苦労様」と声を掛けていただくことがあり、そんな一言に励まされると、疲れや暑さも和らぐように感じます。



「笑顔が繋ぐ、温かなコミュニケーション」 駅東地区 高橋 多美子

現在は、共働きのご家庭で週1回、2時間の家事援助をしています。育ち盛りのお子さんたちともすっかり仲良くなり、今では毎週訪問することが私の大きな楽しみです。忙しいお母さんから「本当に助かります」と喜んでいただけることに、何よりのやりがいを感じています。

私は片付けがあまり得意ではありませんでした。しかし、入会後に受けた研修で片付けのコツを学び、仕事だけではなく、自宅の整理整頓にも大いに役立っています。年齢を重ねた今でも、新しいことを学び、自分自身が成長できることに大きな喜びを感じています。

出勤が億劫に感じる日もありますが、仕事後の帰り道は、いつも心が温かくなります。「今日も行って良かった」と、自然と笑顔になれるのです。

仕事を通して温かなコミュニケーションが生まれ、私自身も新しい居場所を見つけることができました。



事務局だより

新任職員紹介

令和8年4月から佐藤局長が就任しましたのでご紹介します。



（ 佐藤事務局長 ）

4月から事務局長に就任いたしました佐藤です。目まぐるしく変動する社会経済情勢、飛躍的なAIの能力向上など、私たちを取り巻く生活環境も劇的に変わってきています。こうした時代の変化を的確にとらえながら、会員の皆様がより一層、生きがいと働きがいをもって安全に楽しく就業いただき、発注者の方々から「シルバーに頼んで本当によかった」と評価いただけるよう、事務局として精一杯努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

Smile to Smile のご登録はお済ですか？

Smile to Smile(スマイル トゥ スマイル)は、会員の皆さまとセンターとのコミュニケーションツールです。

ご登録いただくと、センターからのお知らせや就業情報、配分金明細の確認など、就業に役立つ様々な機能をご利用いただけます。

スマートフォンだけでなく、パソコンからのご登録も可能です。ご登録について不明なことは、センター事務局まで気軽にお問い合わせください。(633-5300)



センターの会員になりませんか？

皆さんのお友達・ご家族等でシルバー人材センターに興味のある方はいらっしゃいませんか？

宇都宮市内に在住の60歳以上の方で、働く意欲のある方であれば入会できます。新入会員説明会は、毎月3回（事務局にて2回、河内作業所にて1回）開催しています。

ぜひ、身近な方に宇都宮市シルバー人材センターをご紹介します。



会費未納の方へ

令和8年度の年会費をまだ納入されていない方は、お早めに納入をお願いいたします。

なお、諸般の理由により退会を希望される方は、事務局に必ずご連絡ください。

事務局 ☎633-5300

会員数

令和8年9月18日現在

男性 907名

女性 431名

合計 1338名

編集後記

そろそろ暑さの落ち着く時期になりますね。運動がてら、いつもは通らない道や入ったことのないお店などに挑戦するのもよいですね。

シルバーだより第72号の発行に当たり、ご協力いただきました皆様に心より御礼申し上げます。

(藍原)